

展示テキスタイルメーカー

Kuovi
artek
Vallila

Kuoviは、ビルガー・カイピアイネンの後継者であるペッカ・カイピアイネン、タニヤ・カイピアイネンによる家族経営のブランドです。ビルガー・カイピアイネンが残したユニークで色鮮やかな作品、その文化遺産をより良い形でたくさんの人に届けるため、ビルガー・カイピアイネンの生誕100周年である2015年にブランドを立ち上げました。すべての商品のデザインや生産はフィンランドで行い、地元の企業のサポート活動にも取り組んでいます。

アルテックは1935年、アルヴァ・アアルト、アイノ・アアルト、マイレ・グリクセン、ニルス=グスタフ・ハールの4人の若者により「家具を販売するだけではなく、展示会や啓蒙活動によってモダニズム文化を促進すること」を目的に、ヘルシンキで設立されました。今日、アルテックのコレクションは、フィンランドの巨匠たち、そしてグローバルに活躍する建築家やデザイナーによる家具や照明器具、ホームアクセサリーが揃っています。それらは一様に、機能性に基づき、詩的なまでに明快なデザインです。創業者の精神を受け継ぎ、アルテックは今日でもデザイン、アート、建築の交点に立ち、未来への道を切り開き続けています。

1935年にオット・ベルネル (Otto Berner) が創業。テキスタイル工場として事業を営んでいました。現在の Vallila Interior は家族経営の企業で、信頼と自信、継続と持続的な成長、そして創造性を日々大切にしています。特に新しいものを作り続けることにかけては常に他社をリードしてきました。同社のCEO（最高経営責任者）には、創業者の孫娘のアンネ・ベルネル (Anne Berner) が就任しています。ヘルシンキを拠点に、カーテン、クッションカバー、カーペットなどのテキスタイルやファブリックを専門とするインテリア製品の会社です。

